



NEWS LETTER

～知的財産センター活動報告～

2007年1月15日 発行

「知的財産センター」の設立について

本学では2003年度に特許庁の「知的財産管理体制構築支援事業」に採択され、知的財産管理アドバイザーの西田氏をお迎えし、そのご指導のもと知財実務が実際に動き出せるようになってまいりました。そのためこの年を本学では「知財元年」と称しています。特許庁の支援事業に採択されるに際しては、本学において既にRECが存在し確かな実績を上げていたことが高く評価され、それが決め手となった、と後になってうかがい知りました。

発明規程の制定、発明委員会の設置、知財担当者の育成、相談窓口の設置や届出書類等の様式整備などが順調に進み、理工学部の先生方へのヒアリングを通じて、知財意識の高揚や発明発掘を行なってまいりました。このことにより、初年度は3件であった特許出願は、2年目には19件を数えました。

こうした知的財産の創造と保護については、当初は研究部が担当してきましたが、さらに出願案件のその後の活用・移転を考えると、産学連携を担当する組織であるRECを知財管理体制に組み入れることが必要であると考えました。この認識にもとづいて、研究部とRECの共同作業により「知的財産センター」構想案が取りまとめられました。こうして2005年度から、当初計画よりも1年早く本学に知的財産センターが設置され、学外の専門機関（弁理士事務所や関西TLO）と連携しながら、発明の創造・保護・活用という知的創造サイクル全般について知財管理業務が処理できるようになってまいりました。

知的財産管理アドバイザーの派遣は3年間で終了し、その間に本学の知財管理体制は整備されました。今後はこれを如何に維持発展させ、質の面での成果を如何に高めていくかということが重要な課題であります。大学の知財活動に必要な経費を賄うほどの収益を、知財活動から得るということは実際には困難であります。少なくとも、大学で生まれた優れた発明は漏らさず掘り採るといふシステムは作り上げておかなければならない、と考えております。

(知的財産センター長・若原道昭)



知的財産センター長
若原道昭

知的財産センターホームページをリニューアル!

この程、知的財産センターのホームページを全面リニューアルいたしました。

本センターの概要や関連規程などを掲載するとともに、各種セミナーのご案内等、知的財産に関する情報を随時発信してまいります。また、学内専用のページでは、各種届出様式のダウンロードや特許情報データベースへのアクセスが可能となっています。

ぜひ一度、アクセスしてみてください。

<http://chizai.seta.ryukoku.ac.jp>



知的財産セミナーを開催しました

本年度も、特許庁および近畿経済産業局のご協力をいただき、去る11月29日(水)に「知的財産セミナー」を開催いたしました。

本年度は『”知的財産権へのアプローチ”～研究開発の現場から～』と題し、松下電工株式会社 電器事業本部 R&Dセンターの中野紀夫氏をお招きしご講演いただきました。

講演では、企業における知財活動について、研究開発の第一線に従事してこられた技術者のお立場から、特許出願手続きと技術者の実務についてや特許の重要性について、良い特許と納得できる仕事のための知識や考え方についてなど、エンジニアとしての興味深いお話を事例を交えて大変わかりやすくお話いただきました。



ご講演中の中野先生



当日は、理工学部の学生・大学院生をはじめ、理工学部の先生方や REC レンタルラボに入居されている企業の方々など、約80名のご参加をいただき、普段はなかなか耳にすることのできない、企業の研究者の”生の声”に熱心に耳を傾けておられました。

知的財産センターでは、次年度以降も知的財産セミナーを開催する予定ですので、興味のあるテーマ等がございましたら、是非知的財産センターまでお知らせください。

『知的財産ハンドブック』が完成しました

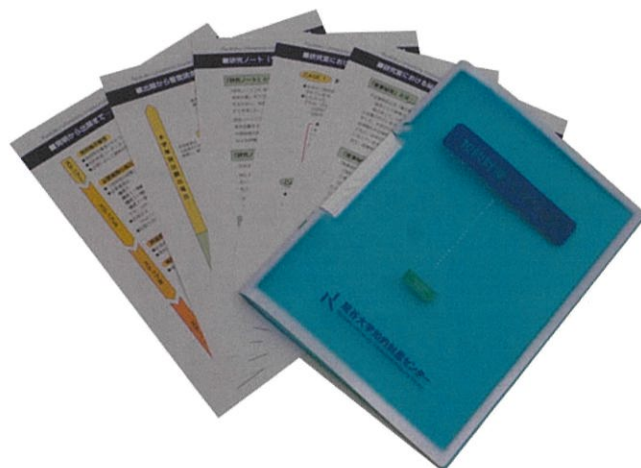
この程、知的財産センターで『知的財産ハンドブック』を作成いたしました。

このハンドブックでは、特許出願等に係る諸手続きや研究室における学生・秘密情報の取扱い等についてのポイント等をまとめたリーフレットや関連規程、各種届出様式集などをまとめています。

国による知財立国政策のもとで動きだした知財を取り巻く環境は、まだ動き始めた段階であり、今後も充実策による変化が予想されますので、本学においても歩みを進めながら、これらの環境の変化に対応していかなければなりません。

そのため、本センターにおいても、今後の法改正や環境変化等の際には、随時新たにリーフレット等を作成し周知広報を図っていきたくと考えております。そこで、このハンドブックも加除可能なファイル形式を採用しております。

本ハンドブックは、特許等と最も関わりが大きいと思われる理工学部の各先生方には、既にメールボックスを通じて配布させていただいております。なお、まだ若干の残部がございますので、他学部の先生方等でご入用の場合は、知的財産センターまでお申し出ください。



龍谷大学知的財産センターニュースレター ～知的財産センター活動報告～

編集・発行：知的財産センター事務局（瀬田学舎 REC ホール 1F／内線 7832）

<http://chizai.seta.ryukoku.ac.jp>